

る。而して本年度に於てはソーシャル、ダンビング問題、全産業團體保険反対、國營團體保險實施促進及び産業並労働の統制に關する建議運動等我國労働運動の主流として實力ある運動をなし相當効果をあげてゐる。

更に本同門が組合會議第二回大會に提案したアジャナ労働組合會議の結成は五月十日コロソボに於て結成されるに至つたしかし乍ら一方國家觀念の高調される現狀に乘じ結成直后駁退した造船聯合を中心とした日本産業労働俱樂部の創立されたり、彼等は日本主義の美名に藉口し資本家階級と提携し組合會議を中傷誣謗せんとしてゐる。左翼勢力を駁退した組合會議は將來この徒の擊滅のため闘はなければならぬ。

尙最近加盟團體の一たる東京ガス産業労働組合が止むを得ざる事情により駁退した。

第十八回國際労働總會に左の諸君を日本労働代表として推薦した。

代表 全國労働組合同盟主事 菊川忠雄 領問 海員協會庶務部長 鈴木倉吉
顧問 東電從業員組合委員長 岩永榮一 隨員 全國労働關西事務局長 鈴木悅次郎

七、附屬事業

本同盟加盟組合に於ては共済、購買、金融等の事業を自主的に經營しつゝあるが、名古屋向上會の購買部以外には見るべきものがないと云つて差つかえない。勿論これは官營工場に於ける共済組合及陸軍の共榮會、專賣局の義濟會等民間に比して完備してゐることに原因するものであるが、今日共榮會、義濟會等で行つてゐる事業の外延された共済、協同事業が多々あるのであって本同盟はこれ等事業に對して指導を怠ることなく積極的な運動を起すならば相當成果を擧げ得ることは明らかであると信する。現在經營されてゐるのは左の如し。

名古屋向上會購買部 大阪向上會購買部 名古屋煙草從業員組合金融部

八、工場懇談會及共濟組合評議員

(1) 工場懇談會

工場懇談會は、大正八、九年の組合勃興期に際し、當局が從業員の組合要求鎮撫策として發生したるものであるが、組合運動の確立に從つて労働組合の一部門に變化してゐるが、活用如何に依つては組合運動に良き影響をもたらす。但し當局が漸次之を回避する方針を執りつゝあることは遺憾である。

(2) 共濟組合評議會

官營事業に於ける共濟組合の施設は、重要な労働條件たるは言ふ迄もない。従つて之が施設適用に對する發言をなす可き評議會委員の地位又重要と言はねばならぬ、殊に數年來要求し來つた共濟組合法人化問題と併せ考へる時、共濟組合の管理適用に對する研究に精進されることを切望して止まぬ。

(3) 工場懇談會委員及共濟組合評議會委員一覽

組合名	工場懇談會委員			共濟組合評議會委員		
	職場	氏名	職場	氏名	職場	氏名
東京工廠從業員組合	小倉工廠	阿部一男	東京工廠	岩脇佐太郎	小倉工廠	石出甚藏
"	前澤豊太郎	木村貞三郎	渡邊啓三	小島三吉	中村佐定	岩脇佐太郎
"	吉田秀	星合健蔵	"	吉澤辰之助	町田國重	小柳正一